

集中治療医学がおすすめする初期臨床研修プラン

集中治療医は、さまざまな疾患に関わるため、幅広い知識が求められます。特に、人工呼吸器、補助循環装置、血液浄化機器などを用いた特殊治療は、数多く経験することが重要です。現在の専門医制度では、集中治療専門医は麻酔科専門医や救急科専門医など、他の専門医を持っていない場合は取得できませんので、将来、集中治療医を目指すのであれば、まずはひとつの専門医を目指す必要があります。また、集中治療医にならなくとも、緊急時の対応、全身管理など、医師として必要なスキルを身につけるために、集中治療の研修は必要です。

大学病院では、さまざまな重症患者が入室するため、入室時の病態の把握から、それに対応する最適な治療をスピーディーに行うためのスキルを身につけられるよう、実践的なトレーニングを行います。また、院内急変対応などの pre-ICU の役割、呼吸サポートチーム（RST）や ICU 退室後会心などを通じた post-ICU の役割のニーズも高まっており、実際に関わることで集中治療や重症患者管理を身につけることができますようになります。

1. 研修病院の選択

A・Bコース

現在、集中治療医学には教育関連施設はありません。集中治療は救急医療と重なる部分も大きいため、救命救急センターのある研修病院を選択するのがよいと思います。

Cコース

他の医療機関での研修も希望があれば考慮します。

2. 集中治療科医になるために研修が望ましい診療科

将来的に集中治療専門医を目指すのであれば、他の専門医を取得する必要があります。内科や外科の専門医でも構いませんが、診療内容が近いのは麻酔科か救急ですので、麻酔科専門医もしくは救急科専門医を取得するための研修が望ましいです。初期研修の時期は、さまざまな診療科の幅広い知識を身につけるべく、内科や外科の研修を選択することをおすすめします。

3. コース選択

Aコース:

1年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)	必修 内科 (循環器)	必修 内科 (呼吸器)	必修 救急	必修 ICU	必修 外科	選択 外科	必修 小児科	必修 産婦人科				
2年次 協力型研修病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	必修 精神科	選択 救急	選択 麻酔	選択 内科	選択 外科	選択 耳鼻科	選択 泌尿器科					

Bコース:

1年次 協力型研修病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)	必修 内科 (循環器)	必修 内科 (呼吸器)	必修 麻酔科	必修 救急	必修 外科	選択 外科	必修 小児科	必修 産婦人科				
2年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	必修 精神科	選択 ICU	選択 救急	選択 神経内科	選択 外科	選択 耳鼻科	選択 泌尿器科					

Cコース:

1年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)	必修 内科 (循環器)	必修 内科 (呼吸器)	必修 救急	必修 ICU	必修 外科	選択 外科	必修 小児科	必修 産婦人科				
2年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	必修 精神科	選択 ICU	選択 救急	選択 神経内科	選択 外科	選択 耳鼻科	選択 泌尿器科					